

副市長・教育長就任のあいさつ



副市長
山田 賢一

任期
平成30年4月1日～
平成34年3月31日

平成30年4月1日をもって、副市長に就任することとなりました。

私が学生、県職員としても過ごした、ここ津山で仕事をさせていただける機会を与えたことに感謝いたしますとともに、責任の重さに改めて身の引き締まる思いです。

さて、谷口市長は、少子高齢化への対応、地域経済の活性化、人材育成等を通じて、拠点都市津山の確立に、情熱と実行力を持って取り組むとされております。

もとより微力ではありますが、市長の思いが実現できるよう、しっかりと職責を全うしてまいりたいと存じますので、市民の皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



教育長
有本 明彦

任期
平成30年4月1日～
平成31年3月31日

この度、教育長に任命され、その職責の重さに身が引き締まる思いです。

津山市の将来を担う子ども達一人ひとりが、確かな学力とともに優しさとたくましさを身に付けられるよう、保護者や地域の方々、関係機関の方々との「対話」を大切にしながら、活気に溢れる「大切な人を大切にする学校づくり」と、市民の皆様の豊かな生涯学習・スポーツの機会の充実を着実に進めてまいりたいと考えております。

津山市教育の一層の充実・発展のために尽力してまいり所存ですので、市民の皆様のご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

表彰

みつくり 箕作賞

～歴史と文化のまち津山での勉励をたたえて～

閑秘書広報室 32-2026

市では、毎年、市内の大学（大学院や高専などを含む）を優秀な成績で卒業する学生に「箕作賞」を贈っています。洋学者・箕作阮甫を始め、洋学の先駆者を輩出した津山の地で研鑽を積んだ学生生活を良き思い出に、今後さらに活躍されることを願っています。



美作大学

三野 敦子さん（香川県）
具志堅 有希さん（沖縄県）
上田 紗也さん（島根県）
美作大学大学院
藤原 由佳さん（勝央町）
美作大学短期大学部
絹田 千穂さん（美作市）
吉永 花さん（高知県）
諸遊 真子さん（津山市）



津山工業高等専門学校

尾原 光さん（津山市）
イアン パンニヤーさん
(カンボジア)
遠藤 大誠さん（美作市）
ケセヴァン ヴェローさん
(マレーシア)
地木 郁真さん（美作市）
平松 考樹さん（津山市）

※（ ）内は出身地

平成30年度当初予算の主な事業

子育て環境の充実と人と文化を育むまちづくり

小・中学校施設整備事業 22億2,557万円

市内の小・中学校の普通教室や特別支援学級教室への空調施設の整備や、老朽化した施設の改修などを年次計画で実施します。

幼稚園再構築施設整備事業 10億5,715万円

旧津山市地域にある公立幼稚園12園の再構築を行い、新設園2園を整備（東西エリアに各1園を配置）します。

津山文化センター施設整備事業 5億2,030万円

津山の芸術や文化の拠点施設である津山文化センターについて、意匠を継承した耐震化・内外装の改修を行い、施設の機能と利便性の向上を図ります。



雇用の創出とにぎわいのあるまちづくり

企業立地促進事業 4億346万円

津山産業・流通センターや久米産業団地などへの企業立地を促進するとともに、市内立地企業の事業拡大を支援するため、各種奨励金制度による企業支援を行います。

城下地区にぎわい再生事業 3億3,156万円

国土交通省の「暮らし・にぎわい再生事業」の補助金を活用し、平成30年度中の完成に向けて、津山国際ホテルの移転新築の支援を行います。

つやま産業支援センター事業 1億5,000万円

つやま産業支援センターが取り組む、地域内中小企業の新技術・新製品の開発支援や創業支援、地域産業人材育成プログラムの充実などに補助金を交付します。

災害への備えと都市機能の充実したまちづくり

庁舎耐震化事業 5億8,510万円

災害時の防災拠点や避難場所としての機能が維持できるように、平成29年度に引き続き本庁舎の耐震化と長寿命化の改修を実施します。

また、加茂支所を加茂町公民館との複合施設として新たに整備します。

豊かな自然環境の保全と快適に暮らせるまちづくり

津山圏域衛生処理組合負担金

津山圏域衛生処理組合（津山市、鏡野町、美咲町で構成）で実施している汚泥再生処理センター施設建設事業について、建設費などを負担します。

子ども医療費公費負担事業 4億6,103万円

子どもたちの健やかな成長をより一層支援するため、平成29年7月から制度を充実し、通院・入院ともに、中学校卒業までの子どもの医療費の自己負担を完全無料化としています。

第3子以降保育料無償化事業 9,091万円

国・県制度を拡充し、第3子以降の子どもの幼稚園・保育所等利用料（保育料）を完全無償化としています。

まちなか子育て支援拠点事業 4,175万円

アルネ・津山内に設置した「親子ひろば わくわく」と「一時預かりルーム にこにこ」について、現在、定休日としている火曜日を開設し、子育て支援の充実や中心市街地の活性化を図ります。

地域材利用促進事業 4,000万円



住宅の新築やリフォーム時の木材利用促進と地域材の積極的な利用を促進するため補助金を交付し、地域材の需要拡大と地域経済の活性化を推進します。

IJUトータルサポート事業 3,807万円

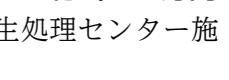
津山市への移住希望者に対するワンストップ相談窓口として「津山ぐらし移住サポートセンター」を開設し、生活環境・住まい・仕事など暮らしに関する情報の発信や、移住体験ツアーを実施するほか、移住・定住に対する各種助成を行います。

神庭66号線整備事業 2億9,032万円



市街地へのアクセスと通学路の安全性の向上を図るため、綾部から下高倉間の市道の改良を行います。

2億1,899万円



津山圏域衛生処理組合（津山市、鏡野町、美咲町で構成）で実施している汚泥再生処理センター施設建設事業について、建設費などを負担します。